



ナイジェリア企業 浜松の2社を視察

浜松市など県西部の13の企業や団体による「浜松・浜名湖テクニカルビジットプロジェクト」の一環でこのほど、ナイジェリアと欧州の企業が市内企業を視察した。海外からの受け入れは初めて。

ナイジェリアの都市ガス製造販売「ナイジェリアLNG」と、欧州のコンサエネジンを視察する海外の参加者＝浜松市中区の同社

ル会社「カイゼン」の計18人が、自動車用部品のソミック石川豊岡工場（磐田市）と、LPガス販売のエネジン本社（浜松市中区）を訪れた。同社では藤田源右衛門社長が労働環境改善の取り組みなどを説明した。

同プロジェクトは「ものづくりの町」の企業経営や人材育成などを学びたいという要望に応え、2021年から県西部の企業などへの視察や研修を企画している。11月はカザフスタン企業の訪問を予定する。

2023年（令和5年）11月2日（木）静岡新聞